

河 川 別 集 計 表

河川名:三分川(一級河川)

[illegible]

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年						
				施設管理者	東御市											
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕					
姫子沢上 (343-25)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無		対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画	
施設 全体 の 概 要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入		
施設 現 況	区 間 ご と の 現 況	1-1	水路工		現場打コンクリート三面張 800×700×300	25	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		1-2	水路工		VS-300×350・400×500型	637	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		1-3	水路工		U-300B型	96	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		1-4	水路工		BF-400型	40	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		1-5	水路工		VS-300×400型	85	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		1-6	水路工		U-450型	45	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		1-7	水路工		二次製品水路 500×300型	110	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		2-1	水路工		VS-300×1000型	116	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		2-2	水路工		空石積二面十底コンクリート 450×250	172	別紙のとおり			S-2	有	理由: －	二次製品水路 U-250 令和8年度	4,800千円		
		2-3	水路工		BF-350型	115	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		2-3-1	水路工		U-450型	40	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		2-3-2	水路工		現場打コンクリート三面張 400×450	93	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		2-3-3	水路工		U-300B型	40	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		2-3-4	水路工		BF-250・400型	321	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 ③消耗又は劣化が想定できない施設
 ④造成、更新等の実施後、間もない施設
 ー機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所	作成日	令和5年					
施設名		造成工期		受益面積	造成事業				機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間：令和8年度～令和17年度(10年間)〕	
姫子沢上 (343-25)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画
施設 全体 の 概要					(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計画) の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入	
	2-3-4	水路工		鋼製円形巻上式ゲート φ300		別紙のとおり			S-3	無	理由： ①			
	1	水路工		鋼製角形巻上ゲート 450×450		別紙のとおり			S-5	無	理由： ①			
	1-1	水路工		VS-400×900型	253	別紙のとおり			S-4	無	理由： ①			
	1-2	水路工		BF-300型	22	別紙のとおり			S-4	無	理由： ①			
	1-3	水路工		鋼管製 φ300	19	別紙のとおり			S-5	無	理由： ①			
	1-4	水路工		BF-300型	103	別紙のとおり			S-4	無	理由： ①			
	1-5	水路工		現場打コンクリート三面張 300×500	66	別紙のとおり			S-4	無	理由： ①			
	1-6	水路工		BF-300型	238	別紙のとおり			S-4	無	理由： ①			
	1-7	水路工		VS-300×300型	112	別紙のとおり			S-4	無	理由： ①			
	1-8	水路工		BF-700型	335	別紙のとおり			S-4	無	理由： ①			
	2-1	水路工		U-450型	155	別紙のとおり			S-3	無	理由： ①			
	2-2	水路工		BF-600型	94	別紙のとおり			S-3	無	理由： ①			
	2-3	水路工		現場打コンクリート三面張 600×450	45	別紙のとおり			S-4	無	理由： ①			
	2-4	水路工		BF-600・1000型	586	別紙のとおり			S-3	無	理由： ①			
	3-2	水路工		鋼製角形引上式ゲート 700×500		別紙のとおり			S-4	無	理由： ①			

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設

②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設

③消耗又は劣化が想定できない施設

④造成、更新等の実施後、間もない施設

－機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年		機能保全対策			
				施設管理者	東御市										
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕				
姫子沢上 (343-25)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画	
施設 全体 の 概 要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入	
	3-2-1	水路工			BF-250・300型	270	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
	3-1	水路工			鋼製角形引上式ゲート 700×300		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
	3-1-1	水路工			BF-350型	641	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
	3-1-2	水路工			空石積二面＋底張無し 600～400×500	43	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
	4-1	水路工			バルブゲート 塩ビ管ーφ150		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	4-1-1	水路工			BF-300・600型	602	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
	4-1-1	水路工			鋼製角形巻上式ゲート 300×350		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	4-1-2	水路工			HIP-1200×900	150	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
	4-1-3	水路工			鋼製角形巻上式ゲート 950×400		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	4-1-3	水路工			BF-250・500型	225	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	4-1-3	水路工			鋼製角形引上式ゲート 450×400		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	4-1-4	水路工			U-300B型	87	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
	5-1	水路工			BF-250型	99	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	5-2	水路工			ピオトープ水路 1400～1000×200	60	別紙のとおり			評価不可	無	理由: ③			
5-3	水路工			練石積二面＋底張無 1100～500×800	120	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 ③消耗又は劣化が想定できない施設
 ④造成、更新等の実施後、間もない施設
 —機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年					
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕				
姫子沢上 (343-25)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画	
施設 全体 の 概要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入	
	5-4	水路工			BF-350型	388	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	2-3	水路工			現場打コンクリート三面張 300×500	63	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	2-3-1	水路工			BF-250型	153	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	2-5	水路工			鋼製円形引上式ゲート φ200		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	2-5-1	水路工			U-240・300A型	99	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	2-5-2	水路工			BF-400型	80	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	2-5-3	水路工			現場打コンクリート三面張 400×450	76	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	2-5-4	水路工			BF-400型	133	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
	3-2	水路工			鋼製BF形用引上式ゲート BF-300型用		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	3-2-1	水路工			BF-250・300型	238	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	3-2-2	水路工			U-300B型	83	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
	3-2-3	水路工			BF-250型	118	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
	3-2-4	水路工			U-300B型	107	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
	3-1	水路工			BF-250型	116	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
	3-1-1	水路工			現場打コンクリート三面張 350×550	54	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設

②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設

③消耗又は劣化が想定できない施設

④造成、更新等の実施後、間もない施設

－機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所	作成日	令和5年					
施設名		造成工期		受益面積	造成事業				機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 [対策期間: 令和8年度～令和17年度(10年間)]	
姫子沢上 (343-25)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位: 千円]	監視計画
施設 全体 の 概要					(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)				日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
施設 区 間 ご と の 現 況	3-1-2	水路工			U-300B型	29	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	3-1-3	水路工			現場打コンクリート三面張 300×500	24	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	3-1-4	水路工			BF-250型	32	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	2-2	水路工			鋼製BF形用引上式ゲート BF-250型用		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	2-2-1	水路工			BF-250型	88	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	1-1	水路工			鋼製円形ピンジャッキ式ゲート φ 300		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	1-2	水路工			BF-400・600型	431	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	1-1	水路工			鋼製角形引上式ゲート 450×350		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	1-2	水路工			ヒューム管ー φ 600型	22	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	1-3	水路工			U-300B型	110	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	1-4	水路工			BF-300・350型	615	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	1-4	水路工			鋼製角形引上式ゲート 700×350		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
	1-5	水路工			現場打コンクリート三面張 600～400×500	348	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
1-6	水路工			鋼製角形巻上式ゲート 600×600		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
1-6	水路工			U-600型	126	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 ③消耗又は劣化が想定できない施設
 ④造成、更新等の実施後、間もない施設
 ー機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年		機能保全対策			
				施設管理者	東御市										
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕				
姫子沢上 (343-25)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無		対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画
施設 全体 の 概 要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)				日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
	2-1	水路工		鋼製角形引上式ゲート 450×250			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	2-1-1	水路工		U-150・240型	187		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
	2-2	水路工		鋼製角形巻上式ゲート 500×350			別紙のとおり			S-5	無	理由: ①			
	2-2-1	水路工		BF-350型	137		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
	1-4	水路工		鋼製角形引上式ゲート 300×300			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	2-3	水路工		鋼製BF形用引上式ゲート BF-250型用			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	2-3-1	水路工		BF-250型	241		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	2-4	水路工		鋼製BF形用引上式ゲート BF-250型用			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	2-4-1	水路工		BF-250・300・400・500型	902		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	2-2-2	水路工		BF-250型	20		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	2-2-3	水路工		U-300B型	73		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	1	水路工		現場打コンクリート三面張 300～200×250	45		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	1-1	水路工		BF-250・300・400型	501		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
	1-1	水路工		鋼製角形引上式ゲート 650×350			別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
1-2	水路工		U-360B型	69		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 ③消耗又は劣化が想定できない施設
 ④造成、更新等の実施後、間もない施設
 —機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年		機能保全対策			
				施設管理者	東御市										
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)						
姫子沢上 (343-25)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画	
施設 全体 の 概要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入	
	2-3	水路工			鋼製角形引上式ゲート 700×300		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	2-3-1	水路工			BF-300型	477	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
	2-3-1	水路工			鋼製BF形用引上式ゲート BF-300型用		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	2-2	水路工			鋼製角形引上式ゲート 650×300		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	2-2-1	水路工			BF-300型	60	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
	2-1	水路工			鋼製角形引上式ゲート 650×350		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
	2-1-1	水路工			BF-250型	80	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
	2-3-2	水路工			BOX-カルバート 400×400型	20	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	2-3-3	水路工			U-300B型	100	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
	2-3-4	水路工			BF-300型	220	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
	2-3-5	水路工			BF-500型	151	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	3-1	水路工			鋼製角形引上式ゲート 250×250		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	3-1	水路工			BF-250型	111	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
	1	水路工			鋼製巻上式ゲート 規格・寸法不明		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
	1-1	水路工			構造・規格不明	13	別紙のとおり			評価不可	無	理由: ③			

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 ③消耗又は劣化が想定できない施設
 ④造成、更新等の実施後、間もない施設
 —機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所	作成日	令和5年					
施設名		造成工期		受益面積	造成事業				機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 [対策期間: 令和8年度～令和17年度(10年間)]	
姫子沢上 (343-25)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位: 千円]	監視計画
施設 全体 の 概要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計画) の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
	1	水路工			現場打コンクリート三面張 500×400×350	76	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	1-1	水路工			U-180型	58	別紙のとおり			S-2	無	理由: ②		
	1	水路工			現場打コンクリート二面張+ブロック積 500×350×300	18	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
	1-1	水路工			現場打コンクリート三面張 300×750	27	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
	1-2	水路工			ヒューム管ーφ300型	26	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
	1-3	水路工			塩ビ管 φ150	39	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
	1-4	水路工			U-180型	18	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
	1	水路工			現場打コンクリート三面張 500×300	11	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	1-1	水路工			鋼製円形巻上式ゲート φ500		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	1-1	水路工			BF-250・300・400・500型	479	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
	1-1	水路工			鋼製BF形用巻上式ゲート BF-300型用		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	1-2	水路工			U-240・300B型	474	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 ③消耗又は劣化が想定できない施設
 ④造成、更新等の実施後、間もない施設
 —機能保全計画の対象

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ① 重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
- ② 施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
- ③ 消耗又は劣化が想定できない施設
- ④ 造成、更新等の実施後、間もない施設

一機能保全計画の対象

施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年							
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査			機能診断評価 (目視による)		機能保全対策					
姫子沢下 (343-24)		着工	完成	ha								〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕					
						延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画			
施設 全体 の 概要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアルの 区分によ り判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を選 択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入			
区間ごとの 現況	1	水路工		鋼製角形巻上ゲート 450×450			別紙のとおり			S-5	無	理由: ①					
	1-1	水路工		VS-400×900型		253	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	1-2	水路工		BF-300型		22	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	1-3	水路工		鋼管製 φ300		19	別紙のとおり			S-5	無	理由: ①					
	1-4	水路工		BF-300型		103	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	1-5	水路工		現場打コンクリート三面張 300×500		66	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	1-6	水路工		BF-300型		238	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	1-7	水路工		VS-300×300型		112	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	1-8	水路工		BF-700型		335	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	2-1	水路工		U-450型		155	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	2-2	水路工		BF-600型		94	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	2-3	水路工		現場打コンクリート三面張 600×450		45	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	2-4	水路工		BF-600・1000型		586	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	3-2	水路工		鋼製角形引上式ゲート 700×500			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 ③消耗又は劣化が想定できない施設
 ④造成、更新等の実施後、間もない施設
 —機能保全計画の対象

施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年						
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査			機能診断評価 (目視による)		機能保全対策				
姫子沢下 (343-24)		着工	完成	ha			延長	現地調査		老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無		対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]
施設 全体 の 概要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入		
区間ごとの 現況	3-2-1	水路工		BF-250・300型		270	別紙のとおり			S-3	無	理由： ①				
	3-1	水路工		鋼製角形引上式ゲート 700×300			別紙のとおり			S-3	無	理由： ①				
	3-1-1	水路工		BF-350型		641	別紙のとおり			S-3	無	理由： ①				
	3-1-2	水路工		空石積二面＋底張無し 600～400×500		43	別紙のとおり			S-3	無	理由： ①				
	4-1	水路工		バルブゲート 塩ビ管－φ150			別紙のとおり			S-4	無	理由： ①				
	4-1-1	水路工		BF-300・600型		602	別紙のとおり			S-3	無	理由： ①				
	4-1-1	水路工		鋼製角形巻上式ゲート 300×350			別紙のとおり			S-4	無	理由： ①				
	4-1-2	水路工		HIP-1200×900		150	別紙のとおり			S-3	無	理由： ①				
	4-1-3	水路工		鋼製角形巻上式ゲート 950×400			別紙のとおり			S-4	無	理由： ①				
	4-1-3	水路工		BF-250・500型		225	別紙のとおり			S-4	無	理由： ①				
	4-1-3	水路工		鋼製角形引上式ゲート 450×400			別紙のとおり			S-4	無	理由： ①				
	4-1-4	水路工		U-300B型		87	別紙のとおり			S-3	無	理由： ①				
	5-1	水路工		BF-250型		99	別紙のとおり			S-4	無	理由： ①				
	5-2	水路工		ビオトープ水路 1400～1000×200		60	別紙のとおり			評価不可	無	理由： ③				

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設

②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設

③消耗又は劣化が想定できない施設

④造成、更新等の実施後、間もない施設

－機能保全計画の対象

施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市			記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年					
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策						
姫子沢下 (343-24)		着工	完成	ha							〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕						
						延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画			
施設 全体 の 概要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアルの 区分によ り判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を選 択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入			
区間ごとの 現況	5-3	水路工		練石積二面＋底張無 1100～500×800		120	別紙のとおり			S-3	無	理由： ①					
	5-4	水路工		BF-350型		388	別紙のとおり			S-4	無	理由： ①					
	2-3	水路工		現場打コンクリート三面張 300×500		63	別紙のとおり			S-4	無	理由： ①					
	2-3-1	水路工		BF-250型		153	別紙のとおり			S-4	無	理由： ①					
	2-5	水路工		鋼製円形引上式ゲート φ 200			別紙のとおり			S-4	無	理由： ①					
	2-5-1	水路工		U-240・300A型		99	別紙のとおり			S-4	無	理由： ①					
	2-5-2	水路工		BF-400型		80	別紙のとおり			S-4	無	理由： ①					
	2-5-3	水路工		現場打コンクリート三面張 400×450		76	別紙のとおり			S-4	無	理由： ①					
	2-5-4	水路工		BF-400型		133	別紙のとおり			S-3	無	理由： ①					
	3-2	水路工		鋼製BF形用引上式ゲート BF-300型用			別紙のとおり			S-4	無	理由： ①					
	3-2-1	水路工		BF-250・300型		238	別紙のとおり			S-4	無	理由： ①					
	3-2-2	水路工		U-300B型		83	別紙のとおり			S-3	無	理由： ①					
	3-2-3	水路工		BF-250型		118	別紙のとおり			S-3	無	理由： ①					
	3-2-4	水路工		U-300B型		107	別紙のとおり			S-3	無	理由： ①					

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 ③消耗又は劣化が想定できない施設
 ④造成、更新等の実施後、間もない施設
 —機能保全計画の対象

施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市				記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年			
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕					
姫子沢下 (343-24)		着工	完成	ha			延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画	
施設 全体 の 概要							(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入	
区 間 ご と の 現 況	3-1	水路工		BF-250型		116	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①			
	3-1-1	水路工		現場打コンクリート三面張 350×550		54	別紙のとおり				S-4	無	理由: ①			
	3-1-2	水路工		U-300B型		29	別紙のとおり				S-4	無	理由: ①			
	3-1-3	水路工		現場打コンクリート三面張 300×500		24	別紙のとおり				S-4	無	理由: ①			
	3-1-4	水路工		BF-250型		32	別紙のとおり				S-4	無	理由: ①			
	2-2	水路工		鋼製BF形用引上式ゲート BF-250型用			別紙のとおり				S-4	無	理由: ①			
	2-2-1	水路工		BF-250型		88	別紙のとおり				S-4	無	理由: ①			
		計				L=6,206m										
						ゲート数 10基										

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 - ③消耗又は劣化が想定できない施設
 - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- －機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市			記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年					
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕						
横山 (343-46)		着工	完成	ha			延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無		対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画	
施設 全体 の 概 要							(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)				日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入	
施設 現 況	区 間 ご と の 現 況	1-1	水路工		鋼製円形ピンジャッキ式ゲート φ 300			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		1-2	水路工		BF-400・600型		431	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		1-1	水路工		鋼製角形引上式ゲート 450×350			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		1-2	水路工		ヒューム管ー φ 600型		22	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		1-3	水路工		U-300B型		110	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		1-4	水路工		BF-300・350型		615	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		1-4	水路工		鋼製角形引上式ゲート 700×350			別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		1-5	水路工		現場打コンクリート三面張 600～400×500		348	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		1-6	水路工		鋼製角形巻上式ゲート 600×600			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		1-6	水路工		U-600型		126	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		2-1	水路工		鋼製角形引上式ゲート 450×250			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		2-1-1	水路工		U-150・240型		187	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		2-2	水路工		鋼製角形巻上式ゲート 500×350			別紙のとおり			S-5	無	理由: ①				
		2-2-1	水路工		BF-350型		137	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 ③消耗又は劣化が想定できない施設
 ④造成、更新等の実施後、間もない施設
 —機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市			記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
				施設管理者	東御市											
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 [対策期間: 令和8年度～令和17年度(10年間)]					
横山 (343-46)		着工	完成	ha			延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位: 千円]	監視計画	
施設 全体 の 概要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入		
施設 現況	区 間 ご と の 現 況	1-4	水路工		鋼製角形引上式ゲート 300×300			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		2-3	水路工		鋼製BF形用引上式ゲート BF-250型用			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		2-3-1	水路工		BF-250型	241		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		2-4	水路工		鋼製BF形用引上式ゲート BF-250型用			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		2-4-1	水路工		BF-250・300・400・500型	902		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		2-2-2	水路工		BF-250型	20		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		2-2-3	水路工		U-300B型	73		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
			計				L=3,212m									
					ゲート数 9基											

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 ③消耗又は劣化が想定できない施設
 ④造成、更新等の実施後、間もない施設
 —機能保全計画の対象

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
- ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
- ③消耗又は劣化が想定できない施設
- ④造成、更新等の実施後、間もない施設

一機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市		記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年					
				施設管理者	東御市											
施設名		造成工期		受益面積	造成事業	機能診断調査		機能診断評価 (目視による)			機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕					
井高池 (343-23)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無		対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画	
施設 全 体 の 概 要	区間ごと の 現 況					(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)				日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入	
		2-3-5	水路工		BF-500型	151	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		3-1	水路工		鋼製角形引上式ゲート 250×250		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		3-1	水路工		BF-250型	111	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
			計			L=1,834m										
						ゲート数 6基										

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由
①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
③消耗又は劣化が想定できない施設
④造成、更新等の実施後、間もない施設
－機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式 1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市				記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年			
				施設管理者	東御市											
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策					
池下 (343-22)		着工	完成	ha							[対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)]					
							延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画	
施設 全体 の 概 要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り等 により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を選 択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入		
施設 現 況	区 間 ご と の 現 況	1	水路工		鋼製巻上式ゲート 規格・寸法不明			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		1-1	水路工		構造・規格不明		13	別紙のとおり			評価不可	無	理由: ③			
				計				L=13m								
						ゲート数 1基										

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由
①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
③消耗又は劣化が想定できない施設
④造成、更新等の実施後、間もない施設
－機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式 1

	市町村名	東御市	施設所有者	東御市		記入者	長土連東信事業所	作成日	令和5年							
			施設管理者	東御市												
施設 現況	施設名	造成工期	受益面積	造成事業	機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策							
	井高 (343-45)	着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	[対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)]					
											機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画		
						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り等 により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を選 択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入		
	区間ごとの 現況	1	水路工		現場打コンクリート三面張 500～400×350	76	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		1-1	水路工		U-180型	58	別紙のとおり			S-2	無	理由: ②				
	計			L=134m												

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由
①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
③消耗又は劣化が想定できない施設
④造成、更新等の実施後、間もない施設
－機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式 1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市				記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年		
				施設管理者	東御市										
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策				
橋上 (343-21)		着工	完成	ha							〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕				
							延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画
施設 全体 の 概 要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り等 により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を選 択)				日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
施設 現 況	区 間 ご と の 現 況	1	水路工		現場打コンクリート二面張+ブロック積 500～350×300	18	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		1-1	水路工		現場打コンクリート三面張 300×750	27	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		1-2	水路工		ヒューム管ーφ300型	26	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		1-3	水路工		塩ビ管 φ150	39	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		1-4	水路工		U-180型	18	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
				計				L=128m							

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由
①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
③消耗又は劣化が想定できない施設
④造成、更新等の実施後、間もない施設
ー機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式 1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市				記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
				施設管理者	東御市												
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策						
ガニ田 (343-20)		着工	完成	ha							〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕						
							延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画		
施設 全体 の 概 要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り等 により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を選 択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入			
施設 現 況	区 間 ご と の 現 況	1	水路工		現場打コンクリート三面張 500×300		11	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		1-1	水路工		鋼製円形巻上式ゲート φ 500			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		1-1	水路工		BF-250・300・400・500型		479	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		1-1	水路工		鋼製BF形用巻上式ゲート BF-300型用			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		1-2	水路工		U-240・300B型		474	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
			計				L=964m										
							ゲート数 2基										

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由
①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
③消耗又は劣化が想定できない施設
④造成、更新等の実施後、間もない施設
－機能保全計画の対象

三分川水系機能保全計画平面図(1/2)

1/2

2/2

343-2 長峰 A=3.0ha
343-1 方ギ山 A=5.0ha

343-1 堤 A=20.0ha

343-25 姫子沢上 A=5.5ha

343-24 姫子沢下 A=22.0ha

343-46 横山 A=0.7ha

343-23 井高池 A=5.5ha

343-30 東町1 A=3.0ha

343-50 東町2 A=1.5ha

343-29 新屋上 A=15.0ha

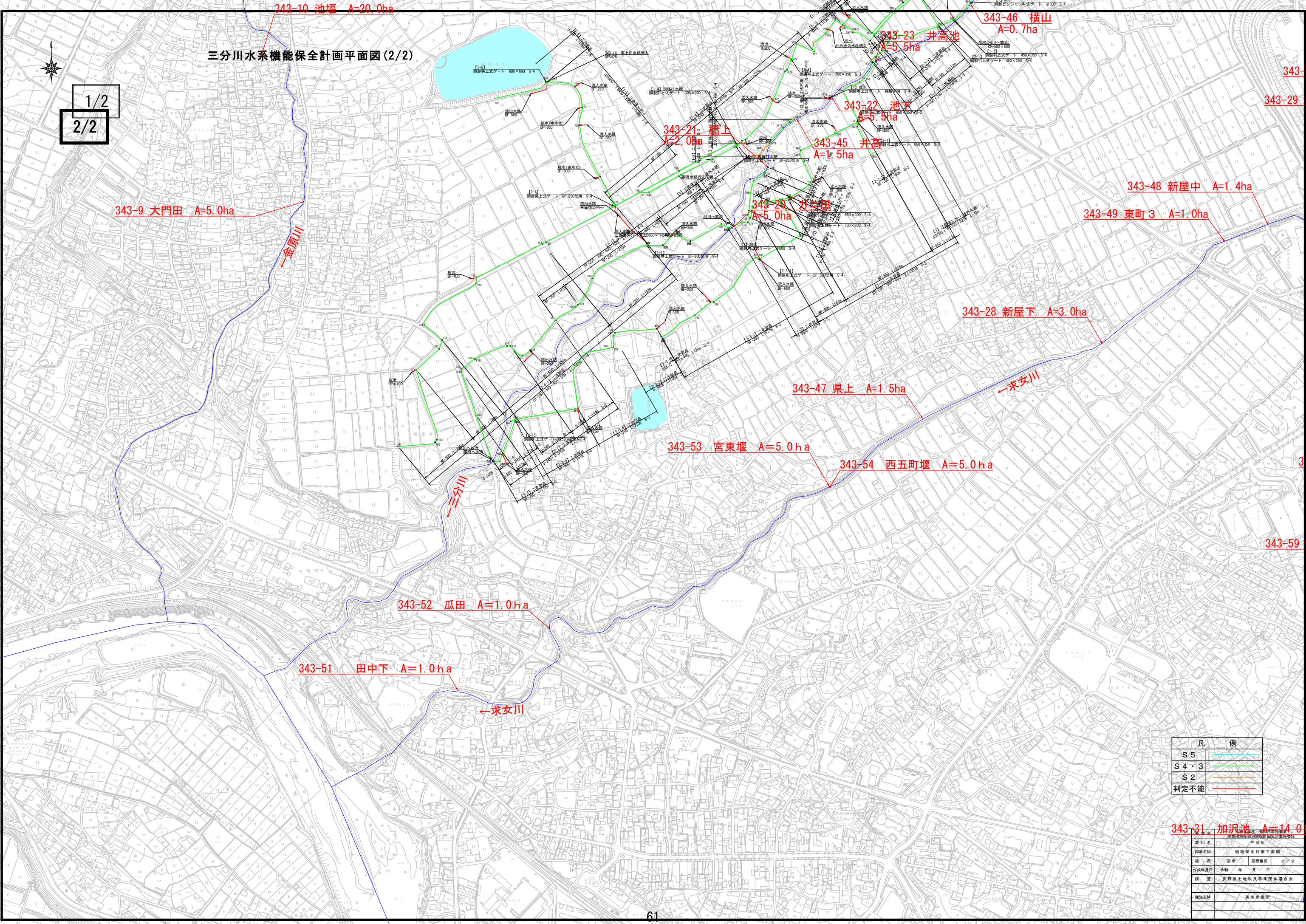
343-21 橋上 A=2.0ha

343-45 井高 A=1.5ha

343-48 新屋中 A=1.4ha

凡	例
S5	
S4・3	
S2	
判定不能	

事業名	令和4年度、新野市環境事業 農業用排水施設整備計画事業
河川名	三分川
計画名称	機能保全計画平面図
縮尺	原尺
作成年月日	令和4年 3月 31日
図、章	343-63 智視堰
作成主体	新野市役所



三分川水系機能保全計画平面図 (2/2)

1/2

2/2

343-9 大門田 A=5.0ha

343-10 池堰 A=20.0ha

343-21 橋上 A=2.0ha

343-23 井高池 A=5.5ha

343-46 横山 A=0.7ha

343-22 池沢 A=5.5ha

343-45 井高 A=1.5ha

343-24 方田 A=5.0ha

343-48 新屋中 A=1.4ha

343-49 東町3 A=1.0ha

343-28 新屋下 A=3.0ha

343-47 県上 A=1.5ha

343-53 宮東堰 A=5.0ha

343-54 西五町堰 A=5.0ha

343-52 瓜田 A=1.0ha

343-51 田中下 A=1.0ha

343-31 加沢池 A=14.0ha

凡 例	
S5	
S4・3	
S2	
判定不能	

河川名	三分川
計画名称	機能保全計画平面図
縮尺	図示
図面番号	2/2
作成年月日	令和 年 月 日
調 査	長野県土地改良事業関係委員会
発行主体	東御市役所